

令和3年8月27日

上信越自動車道 蓬平トンネル受配電設備工事

No.	質問箇所	質問事項	質問回答
1	特記仕様書 3-5 遠方監視制御設備	<p>施仕21101 受配電設備標準仕様書(インターチェンジ・サービスエリア等) 令和3年7月、施仕21210-1号、-4号 遠方監視制御機能標準仕様書 令和3年7月について、新旧比較資料の内容を確認いたしました。</p> <p>施設中央とのインタフェースが変更となる記載内容ですが、施仕に「*7 施設中央局により異なる場合は特記仕様書によるものとする。」との記載もございますので、既設のインタフェースをそのまま使用すると認識しますがよろしいでしょうか。</p> <p>仮にインタフェースの変更が発生する場合、見積作業に必要なため変更インタフェース仕様の開示をお願いします。</p>	<p>設計図書に記載のとおりです。</p>
2	特記仕様書 3-3-1 計測器監視盤	<p>特記仕様書 3-3-1 計測器監視盤 (2)ソフトウェア仕様 (a)Web※ グラフ表示、CSV 出力 (自動検針操作PCへのアップロードが可能なものとする) と記載があります。</p> <p>これまでの自動検針盤と同じと考えてよろしいでしょうか。また、自動検針操作PCは上信越自動車道 小布施スマートIC電気設備工事で設置されるものでしょうか。</p>	<p>特記仕様書 3-3-1 計測器監視盤に記載している仕様を満足するものでお願い致します。</p> <p>なお、計測器監視盤の仕様は既存PCに影響されないものと考えています。</p>
3	特記仕様書 3-3-2 マルチメータ	<p>特記仕様書 3-3-2 マルチメータ 受配電設備に内蔵するマルチメータについては、機材仕様書に記載の指示計器によるほか、以下のとおりとする。</p> <p>(1) 外部通信機能付きとし、計測器監視盤へ下記の項目を送信できるものとする。</p> <p>(a)電圧 ※各相 (b)電流 ※各相 (c)電力 (d)力率 (e)周波数 (f)電力量</p> <p>なお、外部通信機能についてはRS-485等の汎用的なインタフェースとする。 と記載があります。</p> <p>マルチメータの計測信号は、計測器監視盤へ送信後どのように処理されるのでしょうか。また、これまでの自動検針盤及び操作PCでは電力量のみの監視であり、受電電圧・電流は遠方監視装置へ送信しております。</p> <p>遠制項目表にも受電電圧・電流は存在し、2か所に出力が必要となるのでしょうか。</p>	<p>処理方法により計測器監視盤の仕様は影響されないものと考えています。</p> <p>受電電流・電圧については設計図書のとおり、2箇所に出力するものとします。</p>